

7 伝統・芸術体験に夢中

24

まなべDEわくわく!!アートフェスタ2016開催

今年もまなべの館で開催した「まなべDEわくわく!!アートフェスタ」。今回も伝統や芸術など4分野から12種類のワークショップが開かれ、市内の園児から中学生まで170人が、それぞれ自分の好きなプログラムを楽しみました。「椅子づくり」では、かなづちを使い、ゆがみが出ないようにしっかりと材料を押さえ、釘で打ち付けていきました。子どもたちは完成した椅子に座りながら「世界に一つだけの自分の椅子ができてうれしい」「家に帰ったら、お父さんと一緒に大人用の椅子も作ってみる」とうれしそうに話していました。



力を合わせて椅子を作る兄弟



中屋幸夫署長より表彰状を受け取る牧野市長

8
3

交通死亡事故1年間ゼロ

県警が市を表彰

鯖江市内で1年間交通死亡事故が発生していないことを受け、この日市が県警から表彰を受けました。鯖江署の中屋幸夫署長が市役所を訪れ、牧野市長に井上一志県警本部長（当時）名の賛辞を伝達しました。中屋署長は「さまざまな交通対策に取り組んでいるおかげ。事故防止のため今後も連携をお願いしたい」と述べました。牧野市長は「今後、さらに期間が延びるよう努力したい」と話しました。本市の交通死亡事故は、昨年7月31日に起きて以来発生していません。

8 川の面白さや楽しさを体験

9

学ぼう!遊ぼう!河原へGO!開催

日野川漁協や市などでつくる「鯖江河原部実行委員会」が主催し、日野川緑地公園で開催されたこのイベントには、親子連れら55人が参加しました。最初に、参加者全員が川流れを体験。思わぬ水の事故から身を守るため、専門家から体の浮き方や流された時には頭が上流側になるようにするなど学び、注意意識を高めました。その後、参加者はボート乗り体験や竹の釣り竿を作って釣り体験、生物観察など3コースに分かれ、子どもだけでなく大人も水に触れたり生き物を見つけたり川での楽しさを満喫していました。



川での浮き方を学ぶ親子

8
12

なぎなた好成績、喜びの報告

市内の小中高生 市長を表敬

これまでに行われたなぎなた大会で、好成績を収めた市内の小中高生らが牧野市長を表敬し、笑顔で大会の成果を報告しました。訪れたのは、今月7日に日本武道館で行われた全日本少年少女武道錬成大会の個人試合中学2年生の部で優勝した鯖江中の窪田妃那さん、同大会の演技競技中学生の部Dブロックを制した高島都加さん、野沢桜子さん組、高校総体の団体の部で5位に入賞した鯖江高校なぎなた部員ら19人。牧野市長は「2018年に市内でなぎなた競技が行われる福井国体での活躍が楽しみ、頑張ってください」と話し、今後に期待を寄せました。



牧野市長と今後の活躍を誓う子ども達